

お名前 様 病名 左先天性陰嚢水腫P835

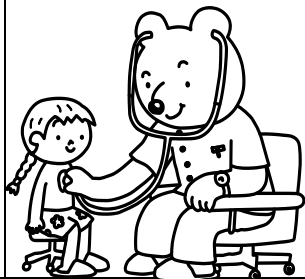
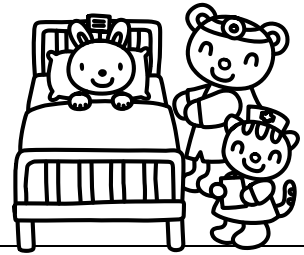


小児外科

入院目的：手術 想定される入院期間 注1)手術前日～術翌日(2泊3日)

主治医

病棟看護長

症状: 腫脹 疼痛 その他

月 日 経 過	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	退院日
達成目標	・手術の準備ができる	・全身状態が良好である		退院基準: 創の異常がなく順調に回復している
治療・薬剤(点滴・内服)処置	・お名前の確認のため ネームバンドを装着いたします	・手術着に着替えます ・鎮静目的の薬を内服することがあります ・手術室で点滴を入れます 	・数時間、酸素吸入をすることがあります ・痛みが強いときは痛み止めを使用できますので 看護師をお呼び下さい ・点滴は手術後もしばらく続きます  ・吐き気がなく、夕食が食べられたら点滴を抜きます 吐き気があり、夕食がたべられなかったら 点滴はしばらく続きます。	
検査	特に予定はありません			
活動・安静度	制限はありません	鎮静目的の薬を内服した場合、薬の作用でふらつくことがありますので、十分にご注意下さい	手術後3時間はベット上で安静にして下さい その後、制限はありません	制限はありません
食事 特別な栄養管理の 必要性(有・無)	・夕食まで食べられます ・水分を何時まで摂れるか説明いたします。	朝食・昼食は食べられません 	手術後2時間経過し、吐き気がなければ水分可。3時間後問題なければゼリー・プリン・ヨーグルト可。夕食からいつもの食事ができます。	手術翌日から、いつも通りのお食事ができます
清潔	手術前日は入浴していただきます	・点滴中に着替えが必要な時は看護師をお呼び下さい		
排泄	ご家庭と同様です	手術室に入るまでは、ご家庭と同様です	・点滴架台を押しながらトイレに行くことができます ・包茎の手術の方は手術後、1回目の排尿があったら 看護師にお知らせ下さい	ご家庭と同様です
患者様及びご家族 への説明 栄養指導 服薬指導	・主治医より手術について説明があります ・麻酔科医師が診察にきます ・手術に必要となりますので以下の物をご用意下さい 前開きのパジャマ オムツまたは下着 スポーツドリンク(ポカリスエットなど)	・2階手術室前までご家族も一緒に降りていただきます ・手術中は手術室となりの控え室でお待ち下さい	・点滴架台の取り扱いは看護師がご説明いたします ・手術後、内服する薬がある場合、薬剤師より説明があります 	・退院が決定したら、入院費の概算をお知らせします ・退院の前日または当日に退院後の注意事項を看護師よりご説明いたします ・退院後の薬について薬剤師より説明いたします ・正式な入院費が計算された時点でお声をお掛けしますので、お部屋でお持ちください ・1階のお会計にてお支払いが終了しましたら、再度病棟にお戻り下さい。診察券などをお渡します
看護計画	入院生活や手術前後の流れをご説明し、安全に入院生活が送れるよう対応いたします		創や痛みの状態を観察し、苦痛がない様対応いたします	

入院診療計画について説明をうけました。

注2) 症状に応じて各項目の内容が適宜、追加、修正されます。

説明年月日 年 月 日

ご署名

(患者様との続柄)